

鹿児島水産高校

# 食品工学科新聞

～だから食品はおいしい！～



第6号

H30年11月27日発行

## きびなごのオイル漬けに続け！★商品開発コンテスト

第3回県内高校生“地産地消”商品開発コンテストで、3年生が考案した「じゃことお茶の Nuts で Furikake」が一次審査を通過し、11月14日(水)に行われた最終審査に臨みました。第1回大会ではスイーツで応募した2作品が入賞し、昨年度の第2回大会では「さくらかをる 燻しきざこのオイル漬け」が見事最優秀賞を受賞し、今年7月に書品化されて販売されました。今回も、前作に続いて商品になれば、さらに枕崎市を盛り上げることに繋がると期待されていました。プレッシャーもありましたが、代表として板敷君(枕崎別府中出身)と新原さん(青戸中出身)がプレゼンを行なったところ、惜しくも優秀賞でした。デザインの高級感と味を褒めていただきましたが、意外性という点で、他校に負けてしまいました。また、別の形で商品になるよう働きかけて行きたいと思います。



## 今年の文化祭も大盛況！★きびなごのオイル漬けは1時間で完売！

11月17日(土)、鹿水高祭が開催されました。今年の文化祭は1年生はモザイクアートの展示で開聞岳とひまわり畑を表現し、2年生は食物バザーでかまどベンチを使用して豚汁と焼きおにぎりを販売しました。3年生は総合実習の集大成という意味で、毎年実習製品販売を行なっています。

今年も事前に9時から整理券を配布することを告知していたのですが、7時半すぎには最初のお客様が来られていました。

人気のさつま揚げは準備のため7時半から揚げる作業を開始し整理券配布の係も早めに待機してお客様をお迎えする準備をしました。11時の開店前にはクラス全員そろって接客用語を大きな声で練習し、板敷君が気合いを入れてみんなを盛り上げてくれました。



今回は7月にファミリーマートで限定販売された“さくらかをる燻しきざこのオイル漬け”が販売されるとあって、お客様も我先に！という感じでした。おかげさまで人気商品となったオイル漬けは1時間も経たないうちに完売しました。ありがとうございました。



サザンカの花言葉：  
「困難に打ち勝つ」  
「ひたむきさ」

## 水産高校M科から初！

★純心女子大と鹿女短大に合格の快挙！

【田之畑 愛さん】

鹿児島女子短期大学  
生活科学科食物栄養学専攻  
合格(枕崎中学校出身)



私は将来栄養士か、栄養教諭になりたいと考えて、鹿児島女子短期大学の生活科学科の食物栄養専攻を受験しました。

合格するためには、普段の学校生活をコツコツと頑張ることだと思います。

また、将来したいことが見つからないけど、食に対して興味のある方は、ぜひ栄養士の道も考えてみてください。

【新原 清佳さん】

純心女子大学  
健康栄養学科 合格(青戸中学校出身)



私は中学の頃から管理栄養士になりたいという目標がありました。高校2年次からさつま乙女や意見体験発表会に挑戦し、自分を成長させることができました。そのため、県内唯一の管理栄養士養成校である純心女子大学に合格することができました。

入試までに、レポート作成や面接練習などをし、自信を持って入試に挑むことができました。

来年からは、管理栄養士になりたいという目標を達成するため、勉学に励みたいと思います。

★食品工学科新聞のバックナンバーは、学校HPで確認できます。

…詳しくは、

鹿児島水産高校



で検索！